

グラビア	地域を支える人 鍋屋安則さん・和歌山県田辺市	1
発掘！地域の希望のタネ	宮城県登米市 〈森波—Wood Vibration〉	5
給食のじかん	〈ブラックラーメン〉富山県富山市 柳 智徳	6
特集解題	中心市街地再生へのアプローチ	8
焦点	地方私立大学の公立化と自治体 富野暉一郎	10
書評	関耕平、会下和宏 ほか著『三江線の過去・現在・未来』中田博明	16

特集 中心市街地再生へのアプローチ

座談会	フラノマルシェがまちを変えた —北海道富良野市	西本伸顕 湯浅 篤 大玉英史	18
	人口減少時代のまちづくり —まちづくり三法からプレイスペースな地域再生へ	小泉秀樹	29
	エリアリノベーションによる中心市街地の再生	馬場正尊 加藤優一	38
	小さな事業の組み合わせで 地域再生のエンジンをつくる—東京都青梅市	國廣純子	47

各県自治研活動レポート	路上観察のススメ—自治労岡山県本部	中原弥生	54
連載ルポ	「旧町村部」を歩く 第3回 静岡県浜松市旧龍山村(後編)	坂本 誠	56
連載	『月刊自治研』を読む〈第二季〉⑧ 一九七〇年代の『月刊自治研』の総括	篠田 徹	63
	自治研センターの機関誌案内		71
	次号予告・編集部から		72

中心市街地再生へのアプローチ

まちなかに寒々と広がる移転跡地にシャッター通り商店街、あなたの地元にもありませんか？
「このままじゃマズイ」と感じた時こそ、ピンチをチャンスに変える好機。でも「一体どこから手を付けたらいいの？」
まちなか再生の牽引役を務める、全国各地の立役者たちに成功の秘訣を伺います！



座談会
オヤジが語る
フラノマルシェの奇跡

年間二〇万人を呼び込む富良野の滞留型観光施設「フラノマルシェ」。まちなか衰退の危機に立ち上がったのは三人のオヤジたちでした。必読のまちづくり談義を収録！（本誌一八頁）

まちづくり三法の功罪とは？

まちづくり三法は、なぜ市街地の衰退を止められなかったのでしょうか。ハード整備と立地調整を目的とした法的枠組みの限界と、人口減少時代の命題を兼ね備えた新たな市街地形成のベクトルを紹介します。（本誌一九頁）

今注目の
「エリアリノベーション」
とは？

レトロな空き店舗や古民家をリノベーションしながら、メッセージをもたせた公共空間を広げていく取り組みが注目されています。時代の先端をいくクリエイティブなまちづくりの手法とは？（本誌三八頁）



東京都青梅市
アキテンポ不動産の挑戦

財源の乏しい地域でも、小さな事業の連鎖とプレイヤーの育成によって市街地は再生する！地域のポテンシャルを生かしたまちづくりで注目を集める、東京都青梅市での取り組みを紹介します。（本誌四七頁）

